

## オージス総研、BtoB 製造業・技術者向けデザイン思考の 新研修カリキュラムを提供開始

### ～「シーズ起点」から「ユーザーニーズ×シーズ起点」のモノ作りへ～

株式会社オージス総研(本社:大阪市西区、代表取締役社長:中沢 正和、以下オージス総研)は、BtoB 製造業や技術者のミッション・課題に役立つよう新たな研修カリキュラムを開発、提供を開始します。

BtoC や IT、マーケティングの領域で用いられてきた従来のデザイン思考をベースに、「シーズ・ニーズ変換」法を組み入れることで「ユーザーニーズ」と「技術要素」を掛け合わせたプロダクト開発のプロセス、ノウハウについてカリキュラムを構成、提供を開始します。

#### ■背景

モノのサービス化による UX の重要性や、DX による従来の軸とは異なる価値提供の必要性が高まっています。また、VUCA の時代において、ロジカルだけでなく共創型の意思決定に取り組まれている企業も増えてきました。最近では、BtoC ビジネスやマーケティングの領域だけでなく、BtoB ビジネスや技術部門でも取り組みが広がっています。

その様な状況の中、BtoB のモノ作りでも、従来行ってきたシーズ発想だけでなく、BtoBto「C」のニーズを捉えることが求められるようになってきました。その為には、技術起点のみで製品・サービス検討を進めるのではなく、「エンドユーザー」を含めたステークホルダーの要求やニーズを理解した提供価値を探索する必要があります。

この価値を導出する手法として、デザイン思考が注目されてします。しかし、BtoB ビジネスや技術の領域では、得られたニーズに対し、自社のシーズがうまくマッチングできない、といったお悩みの声も聞かれます。そんな課題解決のひとつとして、今回の新カリキュラムのご提供に至りました。

#### ■概要

この新カリキュラムは、「観察・共感」のステップを重視したデザイン思考の概論となっています。行動観察やインタビューの手法を用いたエンドユーザーへの観察・共感及び「シーズ・ニーズ変換(※)」により、「ユーザーニーズ」と「技術要素」両方を踏まえたうえで、アイデア開発、プロトタイプング、検証へと進めていきます。

※「シーズ・ニーズ変換」とは

シーズ・ニーズ変換とは、科学技術コーディネーターの技法です。

顧客のニーズ(用途)をとらえて、シーズ(技術要素)を考えるのが一般的ですが、直接シーズ(要素技術)→ニーズ(用途)を発想するのは難しく、一旦、顧客にどのような機能、効能を与えるかを考え、その後ニーズ(用途)に変換を行うことで、これまでとは異なる提供価値を発想する方法です。

対象	・BtoB 製造業、技術開発職、研究開発職で新商品サービスのアイデア創出に課題をお持ちの方 ・デザイン思考導入を検討している BtoB 製造業の方 * 上記以外の方でも、ニーズとシーズ両方を踏まえた製品・サービス開発を行いたい方
実施時期	9月1日(金)

内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. イノベーションとデザイン思考 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) DX(デジタルビジネストランスフォーメーション)による変化</li> <li>(2) デザイン思考の必要性</li> </ol> </li> <li>2. デザイン思考のステップ <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) デザイン思考の基礎</li> <li>(2) 共感(Empathize)</li> <li>(3) 問題定義(define)</li> <li>(4) 創造(ideate)</li> <li>(5) プロトタイプ(prototype)</li> <li>(6) テスト(test)</li> </ol> </li> </ol>
講義と演習の配分	講義5:演習5
受講料	¥55,000- /人
コース	1日コース
実施形態	オンライン研修

<詳細はこちら>

<https://www.ogis-ri.co.jp/learning/l106685.html>

●株式会社オーグス総研について <https://www.ogis-ri.co.jp/>

本社:大阪市西区千代崎 3 丁目南 2 番 37 号

設立:1983 年

資本金:4.4 億円(大阪ガス株式会社 100%出資)

業務概要:オープンソースソフトウェアの活用・オブジェクト指向技術・クラウドサービス関連技術・アジャイル開発技術・データセンター運用やこれをベースにしたクラウドサービス・エンドポイントを中心としたセキュリティなど。

大阪ガスの基幹システム開発から運用までを一貫して提供しており、他にも製造・金融・公益など全国で幅広い実績を有しています。近年ではデータ分析、IoT およびルールモデリングを重視したルールベース開発 (BRMS)に注力する他、デザイン思考やアジャイル開発のノウハウを活かした DX 支援コンサルティング、行動観察を活用した新価値創造コンサルティングを提供しています。

**本プレスリリースに関するお問い合わせ先:**

株式会社オーグス総研 営業本部行動観察コンサルティング営業部 石川・小林

〒560-0083 豊中市新千里西町 1 丁目 2 番 1 号 (千里オフィス) TEL:06-6581-7112

〒141-0033 東京都品川区西品川 1 丁目 1 番 1 号 住友不動産大崎ガーデンタワー 20 階 TEL: 03-6712-1297

お問い合わせ:<https://www.ogis-ri.co.jp/forms/inqform.html?artid=6693>

\* 本プレスリリースに記載されている内容は予告なしに変更する場合があります。

\* その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。